

2019年11月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年4月11日

上場会社名 リーバイ・ストラウス ジャパン株式会社
 コード番号 9836 URL <http://www.levistrauss.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) パスカル・センコフ
 問合せ先責任者 (役職名) ファイナンスコントローラー (氏名) 阿部 禎人

TEL 03-5785-5600

四半期報告書提出予定日 2019年4月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年11月期第1四半期の業績(2018年12月1日～2019年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年11月期第1四半期	3,711	1.6	31	90.6	39	88.4	22	92.3
2018年11月期第1四半期	3,652	27.3	332	499.1	340	476.2	289	883.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年11月期第1四半期	3.86	
2018年11月期第1四半期	50.10	

(注)当社は、2018年6月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年11月期第1四半期	8,096	3,505	43.3	605.91
2018年11月期	7,193	3,483	48.4	602.05

(参考)自己資本 2019年11月期第1四半期 3,505百万円 2018年11月期 3,483百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年11月期		0.00		0.00	0.00
2019年11月期					
2019年11月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年11月期の業績予想(2018年12月1日～2019年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,400	0.9	150	79.1	150	79.3	100	85.8	17.28
通期	15,200	5.3	400	36.0	400	36.0	360	40.7	62.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理を適用)」をご参照ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年11月期1Q	5,790,400 株	2018年11月期	5,790,400 株
期末自己株式数	2019年11月期1Q	5,087 株	2018年11月期	5,047 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年11月期1Q	5,785,333 株	2018年11月期1Q	5,785,631 株

(注)当社は、2018年6月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(追加情報)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社の第1四半期累計期間における売上高は、前年同四半期比58百万円増の37億11百万円（前年同四半期比1.6%増）となりました。小売店の冬物商戦は、前年度は年度始めの新商品のレディースボトムスの発売効果もあり非常に力強いものとなりましたが、当年度は暖冬の影響を受け鈍い出足となりました。しかしながら、2月上旬に発売した新商品のボトムスが好評で巻き返しを図りました。一方直営店舗では前年度の新規店舗の開店及び強化したトップスの品揃えが功を奏し売上が堅調に推移しました。

また、前年度同様に収益性の高い販売ができたため返品調整引当金戻入後の売上総利益は、前年同四半期比56百万円増の19億12百万円（前年同四半期比3.0%増）となりました。

販売費及び一般管理費は、新商品への広告宣伝費への投資や新規店舗の店舗運営費用、賃貸料等の販売費が増加したため前年同四半期比3億57百万円増加の18億81百万円（前年同四半期比23.5%増）となりました。

この結果、営業利益及び経常利益は、それぞれ31百万円（前年比3億1百万円の減少）、39百万円（前年比3億1百万円の減少）となり、四半期純利益は22百万円（前年比2億67百万円の減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて9億2百万円増加し、80億96百万円となりました。これは、主に現金及び預金が7億85百万円、商品が8億48百万円増加し、売掛金が7億8百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べて8億80百万円増加し、45億91百万円となりました。これは、主に買掛金が11億12百万円増加し、未払金が1億13百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて22百万円増加し、35億5百万円となりました。これは、四半期純利益により利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年1月18日付「平成30年11月期 決算短信」にて公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年11月30日)	当第1四半期会計期間 (2019年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	926	1,712
売掛金	1,665	956
商品	2,773	3,621
未収消費税等	407	181
短期貸付金	0	0
その他	219	341
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	5,991	6,815
固定資産		
有形固定資産	633	610
無形固定資産	0	0
投資その他の資産	568	670
固定資産合計	1,201	1,281
資産合計	7,193	8,096
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,621	2,733
未払金	989	876
返品調整引当金	182	150
資産除去債務	3	37
その他	501	418
流動負債合計	3,298	4,216
固定負債		
資産除去債務	272	238
その他	139	136
固定負債合計	412	374
負債合計	3,710	4,591
純資産の部		
株主資本		
資本金	86	86
資本剰余金	1,509	1,509
利益剰余金	1,909	1,932
自己株式	△22	△22
株主資本合計	3,483	3,505
純資産合計	3,483	3,505
負債純資産合計	7,193	8,096

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年2月28日)	当第1四半期累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)
売上高	3,652	3,711
売上原価	1,728	1,732
その他	58	97
売上総利益	1,865	1,880
返品調整引当金繰入額	8	-
返品調整引当金戻入額	-	32
差引売上総利益	1,856	1,912
販売費及び一般管理費	1,523	1,881
営業利益	332	31
営業外収益		
受取手数料	3	2
為替差益	6	7
雑収入	0	0
営業外収益合計	10	10
営業外費用		
支払利息	2	1
雑損失	0	0
営業外費用合計	2	2
経常利益	340	39
特別損失		
固定資産除却損	0	8
特別退職金	2	1
特別損失合計	2	9
税引前四半期純利益	337	30
法人税等	48	8
四半期純利益	289	22

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。